

萬福寺の行事はどなたでも参加できます。

秋彼岸会法要

平成28年9月22日(木・祝)

心の法話

「手話ダンス」に感動

午後1時から、日本手話ダンスクラブ所属「スマイル大田区」の指導者・加藤美代子さんとそのメンバーによる手話ダンスが披露されました。やさしい音楽の調べに合わせて、歌詞を手話で表現して踊る姿に、参詣者は初めての体験に感動しました。途中、加藤さんの手話指導により、全員で童謡「ふるさと」を手話で合唱しました。

午後2時から安本由道ご住職式師のもと法要が営まれ、参詣者全員で御焼香しました。この日、境内ではご住職手作りの豚汁が振る



加藤美代子さん(写真上…中央)とそのメンバーの皆様による手話ダンス

舞われ、J A東京中央セレモニセンターより「永平寺そば」のプレゼントも行われました。

大施餓鬼会法要

平成28年7月23日(土)

琵琶の音色が

本堂に響き渡る

法要に先立って、大森・一華庵主、戸澤宗充法尼による説教・琵琶の演奏が行われました。戸澤様は日蓮宗のご僧侶で、先祖供養の大切さをお話いただきました。



また、4月の熊本地震で本堂、鐘樓が全壊した熊本県阿蘇市の極楽寺ご住職・林秀峰老師がお見えになり、5月に当山がお見舞いに伺ったことが、物心両面でどんなに支えになったか、地震被害の報告とともに感謝のお言葉述べられました。



(上) 大森・一華庵主、戸澤宗充法尼
(右上) 林秀峰老師



導師を務められる安本由道ご住職

新盆供養・盂蘭盆会法要

平成28年7月13日(水)

お塔婆の ありがたさを見直す

正午から新盆供養が執り行われ、終了後、参列者はお塔婆を手に、故人の霊をお迎えに墓参に向かわれました。



北条和之老師

午後1時



午後2時から行われた法要では、安本由道ご住職はじめ40名の僧侶による莊嚴にして迫力ある読経・法要が営まれ、本堂入口に設けられた施餓鬼棚に全員で焼香し、ご先祖様のご供養を行いました。

鬼子母神祈願法要

平成28年10月28日(金)

日蓮聖人ゆかりの 鬼子母神をお祀り



鬼子母神祈願法要が、鬼子母神寄進者の静岡県・岸本勝吾様ご一行をお迎えして執り行われました。子供の健やかな成長、家内安全、子孫繁栄を願い、参詣者全員で焼香を行いました。